

**第142回春期大会**

2022年5月27日(金)～29日(日) 大阪大学豊中キャンパス・吹田キャンパス

主催 一般社団法人軽金属学会

後援 公益財団法人軽金属奨学会

協賛 一般社団法人日本アルミニウム協会, 一般社団法人日本マグネシウム協会, 一般社団法人日本チタン協会,  
一般社団法人日本塑性加工学会, 公益社団法人日本鋳造工学会, 一般社団法人軽金属溶接協会,  
公益社団法人日本金属学会, 一般社団法人日本鉄鋼協会, 公益社団法人日本材料学会, 一般社団法人日本機械学会,  
一般社団法人日本ダイカスト協会, 一般社団法人軽金属製品協会, 公益社団法人自動車技術会,  
公益社団法人日本顕微鏡学会, 一般社団法人溶接学会, 一般社団法人粉体粉末冶金協会, 一般社団法人資源・素材学会,  
日本バイオマテリアル学会, 日本熱物性学会, 日本航空宇宙学会(依頼中), 大阪大学大学院工学研究科(依頼中)

27日(金) 大阪大学豊中キャンパス 交通: 阪急電車宝塚線 石橋阪大前駅下車 東へ徒歩15分

表彰式 軽金属学会功労賞・軽金属功績賞

市民フォーラム 「造幣局が150年間果たしてきた役割(仮)」造幣局総務部広報官 泉 和也氏(予定)

28日(土), 29日(日) 大阪大学吹田キャンパス 交通: 阪急電車千里線 北千里駅(終点)下車 東へ徒歩20分

研究発表講演会

テーマセッション1 「LPSO/MFS構造の材料科学(VI)」

テーマセッション2 「再生可能エネルギーに関連する軽金属材料」

ポスターセッション

軽金属功績賞受賞講演 28日(土), 29日(日)(一般講演セッション内で実施)

男女共同参画セッション 28日(土)「仕事と育児の両立(仮案)」

企業招待講演セッション・軽金属企業研究会 28日(土)

機器・カタログ展示 28日(土), 29日(日)

※新型コロナウイルスの感染対策のため、懇親会は開催しないこととしました。また口頭発表やポスター発表などの研究発表講演会についても、オンラインでの開催となる可能性があります。最新情報については、随時、HP等でご案内します。

**第142回春期大会 参加申込**

大会参加費(消費税込, 参加申込の方には講演概要集のカラーデジタル版を配布します。冊子版(モノクロ)希望者は別途, 購入してください)

	正会員	学生会員	非会員
第1期事前申込	8,000円	3,000円	12,000円
第2期事前申込	9,000円	4,000円	12,000円

(軽金属学会維持委員会会社社員, 協賛学協会個人会員の方は会員扱い)

・予約申込の会員は, 会員マイページより大会1か月前からカラーデジタル版概要集を無期限でダウンロード可能です。維持会員, 協賛学協会個人会員, 非会員の参加者にはID, パスワードを発行し, HPダウンロードサイトから入手可能としますが, HPサイトからのダウンロード期間は大会終了後2週間までとなります。ただし, いずれも参加費の入金確認後でないとダウンロードできません。混雑を避けるため, 当日の参加申込受付はせず, 事前申込を2期に分けて(第2期はクレジット決済のみ)受付けることにしました。

**大会参加予約申込方法**

軽金属学会ホームページ: <http://www.jilm.or.jp/>「第142回大会」ページで受付けています。個人会員の方は会員マイページにログインしてから参加申込してください。

**大会参加費支払方法**

第1期: 申込と支払方法選択(クレジット決済も可能)が完了すると, 受付No., 振込先等を明記した「第142回春期大会 参加申込受付メール」が送信されるので, クレジット決済以外の方はその内容に従って参加費の振込みをお願いします。参加費の請求書あるいは領収書(入金確認後, 請求書から領収書に切り替わります)は会員マイページから入手いただけます。参加費支払は4月25日までにお願いします。

第2期: 参加費の支払いはクレジット決済のみ受け付けます。第1期同様, 参加費の領収書は会員マイページから入手いただけます。

第1期事前申込締切: 2022年4月25日(月)

第2期事前申込締切: 2022年5月20日(金)

大会会期中の総合受付での参加申込受付は行いませんので, 必ず, 事前申込をお願いします。

・大会プログラムは, 軽金属学会ホームページならびに「軽金属」3月号に掲載します。

**概要集冊子版(消費税込, 送料別 ※冊子版はモノクロ印刷)**

定価	会員価格
12,000円	9,000円

・概要集の冊子版もご希望の方は軽金属学会ホームページの「刊行物・資料」-「学術図書類」-「その他の出版物」から購入ください。大会会期中は限定10部を12,000円で販売します。  
・概要集電子版のUSBメモリ販売もしています。上記ホームページから購入ください。定価13,000円, 会員価格10,000円。

## 第142回春期大会講演募集

講演申込締切 2022年1月20日(木)23:59までにweb申込  
 概要集原稿締切 2022年3月14日(月)13:00 事務局必着  
 概要集印刷発行日 2022年4月27日

**発表資格：**発表者は本学会会員に限ります。非会員の方は、軽金属学会ホームページの新規入会申請を利用しWEB入会手続きをお願いします。講演大会参加費の支払を必須とします。

**講演内容：**講演は原則として未発表のもので論文としてまとめたもの

**講演形式：**口頭発表（一般セッション、テーマセッション）、またはポスター発表（ポスターセッション）

**概要原稿：**海外からの参加者にも発表内容が伝わるよう、英文ABSTRACT(100 words)、図表および図表のキャプションは英文表記。詳細は「概要原稿の書き方」を参照

**発表方法：**(1) 口頭発表

- ①講演時間は、原則として、発表15分、討論5分
- ②プロジェクタ（RGB端子接続）のみ用意。PCは発表者が持参。HDMI接続の場合は変換アダプタを持参
- ③英語での発表も可能

**申込方法：**軽金属学会ホームページ：<http://www.jilm.or.jp/>から申込

- (1) マイページにログインした後、ホームページの「イベント」-「講演大会」-「募集中の大会」をクリック（マイページにログインしないと講演申込ボタンが表示されない）
- (2) 「講演申込」画面の内容に従い、講演申込を行う
- (3) 講演形式を、口頭発表/ポスター発表（日本語）/ポスター発表（英語）/口頭発表・日本語ポスターのどちらでもよい/テーマセッション/奨学会セッション から選択する。口頭発表・日本語ポスターのどちらでもよいを選択した場合は、続いて講演分類を選択する。
- (4) 学生は申込時の学年（B：高専、専攻科，B4，M1，M2，D1，D2，D3，PD：博士研究員）表記とする。
- (5) 続いて大会参加予約申込をする。
- (6) 申込が完了すると、受付No.を明記した「第142回春期大会 講演申込受付メール」、参加申込受付No.、振込先等を明記した「第142回春期大会 参加申込受付メール」が送信される。
- (7) 講演申込内容は申込締切日までは会員マイページの「大会 講演履歴」ページで修正可能。

※講演発表に伴い入会される方は、軽金属学会ホームページからWEB入会申請してください。会員マイページを使い講演申込・参加申込手続きをするにあたり、会員マイページの利用開始は、本年度分会費の入金を確認後、入会承認を経てからのため、余裕をもって入会申請するようお願いします。

※大分類（対象材料）および5つの小分類（用途、現象、検出・解析方法、目的、材料形状）からそれぞれ該当するものを選択ください。従来と異なる切り口でのプログラム編成を考えています。

※ポスターセッション充実の目的は、口頭発表によるパラレルセッションを可能な限り解消するためであり、50件程度のポスター発表を見込んでいます。右側のポスター発表実施要領をご覧ください。多くのポスター発表申込を期待しています。

大会参加申込：

一般講演，テーマセッション，奨学会セッション，ポスターセッ

ションの発表者は、講演申込と同時に参加申込いただきます。大会参加費はクレジット決済、郵便振替または現金書留で4月25日(月)までにお支払いください。

※講演申込と同時に参加申込ができるようになりましたので、講演申込は必ず発表者が行ってください。

問合せ先：一般社団法人軽金属学会 事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座4-2-15 塚本素山ビル6階  
 Tel: 03-3538-0232 Fax: 03-3538-0226 E-mail: shomu@jilm.or.jp

## ポスター発表実施要領

軽金属学会講演大会のポスターセッションを充実させています。

- \*優秀ポスター発表賞，優秀英語ポスター発表賞の受賞は各々1回を限度とする。1度優秀ポスター発表賞を受賞した方は，優秀英語ポスター発表、あるいは口頭発表の申込をお願いします。
- \*講演大会の国際化の一環として、英語で質疑応答を行う、英語ポスター発表枠を新設（国籍は問わない）
- \*優秀ポスター発表賞および優秀英語ポスター発表賞受賞者を軽金属学会会長名で表彰
- \*大会翌日以降、軽金属学会ホームページに表彰者を掲示
- \*表彰者を学会誌「軽金属」および「学会ホームページ」に写真入りで紹介
- \*協賛団体である一般社団法人軽金属溶接協会により優秀な溶接・接合関連のポスター発表を同時に審査、軽金属溶接協会会長名で表彰
- \*学界、業界を問わず、35歳以下の正会員からのポスター発表も表彰の対象

## 実施方法

- (1) 対象者：正会員、学生会員の希望者。ただし、同一発表者による複数のポスター発表はできない。
- (2) 口頭発表と同様、概要原稿を提出する。英語ポスター発表者の概要原稿本文は和文、英文を問わない。
- (3) ポスターは1ページのPower PointあるいはPDFファイルにまとめ、通常のA0サイズのポスターと同様の解像度とする。
- (4) ポスター作成に当たっての注意事項：

- ①ポスターは、表題には英文表題を並記
  - ②図表および図表のタイトルは英文表記
  - ③ポスター右肩にポスター番号P○○を表記
  - ④英語ポスター発表はすべて英語表記
- 後日、ポスター作成マニュアルをホームページに掲載する。

## テーマセッション講演募集

下記のテーマセッションでの講演を申込むと、世話人が基調講演と一般講演をプログラム編成し、座長を選任し、充実した討論を通じて参加者相互の実りある情報交換の場を提供します。1月下旬に開催されるプログラム編成会議の前に、世話人に開催日、時間、座長、講演順番など、プログラム編成を依頼します。

テーマセッション1 「LPSO/MFS構造の材料科学 (VI)」

Materials Science on Long-period Stacking Ordered Structure and Mille-feuille Structure VI

趣 (iv) 旨：

我が国で発見された硬質層と軟質層の周期的層状構造を持つ LPSO 構造のキンク強化は新しい材料強化法として注目されており、日本発の新しい学術領域として発展している。特に、周期性に関わらない硬質層と軟質層の層状構造は“ミルフィーユ構造 (MFS)”と命名されて、マグネシウム合金にとどまらずチタン合金やアルミニウム合金などの軽金属のみならず、セラミックスや高分子に対して、MFS 構造物質の探索とキンク強化が試みられている。最近では、チタン合金やアルミニウム合金でも MFS 構造物質が発見されるとともに、キック変形することが明らかになっている。本テーマセッションでは、軽金属を中心に、MFS 構造物質の創製、キンク変形・強化のメカニズムと理論に関わる最新の研究成果に関する講演を募集し、LPSO・MFS 構造とキンク強化の学理について議論したい。

世話人：

河村 能人 (熊本大学), 阿部 英司 (東京大学), 相澤 一也 (JAEA), 藤居 俊之 (東京工業大学), 斎藤 拓 (東京農工大学), 三浦 誠司 (北海道大学), 中島 英治 (九州大学)

テーマセッション2 「再生可能エネルギーに関連する軽金属材料」  
Light metal materials related to renewable energy

趣 旨：

脱炭素社会、SDGs などのサステナビリティ視点での材料やものづくり要素技術開発が注目されている。そして、ものづくりに欠かすことのできないエネルギーについては、水素の利用が世界共通課題となっている。軽金属学会は水素吸蔵合金などの材料開発の歴史があり、マグネシウム系合金、チタン系合金の開発者も多いという強みがある。水素について世界各国で様々なアプローチが試みられている中、日本においても、「P2G」などについて、情報共有、意見交換をする意義は大きいと考えます。本テーマセッションにおきましては、再生可能エネルギーに関連する軽金属材料の最新の研究成果を広く募り、討論を通じて、今後の方向性を継続的に探ります。

世話人：

水林 舞 (YKK 株式会社)

参加費の振込みについてお願い

事務局での入金確認のため、申込者ご本人以外、例えば、大学、企業等から参加費を銀行振込みされる場合は、必ず、①申込者名および申込受付No.、②振込日、③振込金額、を Fax：03-3538-0226 または E-mail：shomu@jilm.or.jp にご連絡ください。ご協力を宜しく申し上げます。